

2026年10月2日

報道関係各位

ANAウインドサーフィンワールドカップ
横須賀・三浦大会実行委員会

世界最高峰のトップライダー約 80 名が集結！

「ANAウインドサーフィンワールドカップ横須賀・三浦大会」10月31日(土)から11月4日(水)開催
2026年PWAワールドツアー最終戦・世界のトップライダー約80名が集結。グルメ、海上観覧船など多彩なイベント盛りだくさん！

ANAウインドサーフィンワールドカップ横須賀・三浦大会実行委員会(会長:横須賀市長 上地克明)は、来る2026年10月31日(土)から11月4日(水)までの5日間、「ANAウインドサーフィンワールドカップ横須賀・三浦大会」を津久井浜海岸で開催いたします。

本大会は、2026年の年間王者を懸けたワールドツアー最終戦となり、世界のトップライダー約80名が連日熾烈なバトルを繰り広げ、世界中から注目が集まるビッグイベントとなります。

初日の10月31日(土)はハロウィン！1日だけの特別な会場装飾や無料フェイスペイントなどをご用意しています。10月31日(土)から11月3日(火・祝)の4日間は、本場ヨーロッパ各国の食と雑貨が並ぶ「ヨーロッパマルシェ」、日本各地から美味しいものが集まる「極旨ジャパン」を開催いたします。ウインドサーフィンのファンだけではなく、どなたでも楽しめる大会となっています。

また、規格外などの理由で廃棄されてしまう食材を活用したグルメの販売や、リサイクルした再生ポリエステルを素材とした大会ウェアをつくる「SDGs T シャツプロジェクト」、会場内のゴミの再資源化を図る取り組み「ゴミゼロチャレンジデー」、ペットボトルキャップをアクセサリとして蘇らせるワークショップなど、さらに持続可能な大会とします。多くの方が楽しめるイベントの中で開催される国際大会として、約15万人の観客動員(来場4万人、オンライン視聴11万人)を目指します。

- 大会名称 ANAウインドサーフィンワールドカップ横須賀・三浦大会
[英字大会名] Fly! ANA Windsurfing World Cup YOKOSUKA MIURA Japan
- 開催期間 2026年10月31日(土)から11月4日(水)＝5日間
- 会場 津久井浜海岸

本大会のトピック

◎レース

- ・ビーチの目の前で繰り広げられるスピード感あふれるマーキングバトル！
- ・水上のF1「ウインドフォイル」のみで勝負するエキサイティングな戦いは必見！
- ・沖合のレースでも大丈夫！データ観戦で、よく判る！盛り上がる！

◎同時開催イベント

「ヨーロッパマルシェ」や「極旨ジャパン」、「海上観覧船」に加え、豪華な「ステージコンテンツ」、「お子様向けワクワクイベント」など、大人から子どもまで楽しめる企画を実施！



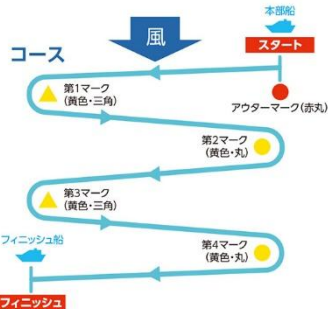
◎レース

競技エリア:津久井浜海岸

- ・ **ビーチの目の前で繰り広げられるスピード感あふれるマーキングバトル！**



実施競技について About the Competition



レースはウインドサーフィンが最もスピードを得られる風上から風下へのジグザグコースに複数のマークバイを設置して走る「スラローム」で競います。スピード感溢れるレース展開で、特に最初のマーキングは大きく順位を左右するため、激しいバトルや駆け引きが展開されます。男子の最速記録は時速約65キロにもおよび、レースの舞台となる津久井浜海岸沖は、この「スラローム」に適した風“サイドショア(海の真横から風が吹く)”が吹く日本屈指のゲレンデとして知られています。

Rule(ルール)

- ・ 競技はトーナメント方式で進められ、標準的には1ヒート(グループ)8名で競い、上位4名が勝ち上がります。
- ・ PWAのレースでは、ランキング上位(あるいは前のレースの上位)選手がシードされ、2回戦、3回戦から出場するシステムが採用されています。
- ・ 決勝はトーナメントを勝ち上がってきた(敗者復活戦を含む)8名で行われ、優勝者を決めます。
- ・ 時間の許す限り第1レース、第2レースとトーナメント戦が繰り返されます。最終順位はその総合成績で決めます。※レースが行われる最低風速は4m/s〜となります。

- ・ **水上のF1「ウインドfoil」というギアのみで勝負する世界最高峰の戦い！**

スラローム競技は、フィンを使用して水上を滑走する「スラロームX」と、foilを取り付け浮遊して滑走する「foilスラローム」に競技が分かれており、横須賀・三浦大会では「foilスラローム」のみの開催となります。過去の大会では、最大風速20m/sという強風の中でもレースが行われました。軽風(1.6~3.3m/s)から強風(15m/s以上)まで対応できる「ウインドfoil(水中翼が取りついたウインドサーフィン)」は年々進化し、今までのウインドサーフィンの常識を覆す、さらにエキサイティングな戦いが目の前で繰り広げられます。

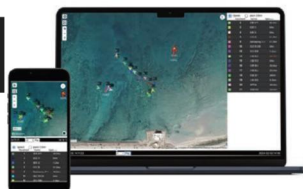


ウインドfoil

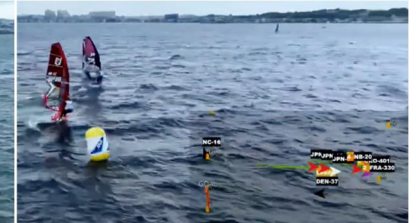
- ・ **沖合のレースでも大丈夫！データ観戦で、よく判る！盛り上がる！**

大会期間中に競技情報を入手できるwebサイト「HAWKCAST」を公開し、大会会場の大型ビジョンにもレース状況として映し出します。レースは陸から1kmほど離れた沖合で行われ、肉眼では展開が分かりにくいことから、HAWKCASTで観戦を盛り上げます。

個人のスマートフォンやタブレットからアクセスすることで、レース観戦アニメーションでリアルタイムにレースを観戦することができます。他にも、レース毎の予定、出場選手一覧、レース状況、レースリザルト速報、確定レース結果などをリアルタイムで確認できるため、映像だけでは選手の判別が難しいところを、より分かりやすく、「追い上げ」や「逃げ」といった見所がより視覚的に分かりやすくなります。



提供: N-Sports tracking Lab



◎同時開催イベント

・極旨ジャパン:10月31日(土)～11月3日(火・祝) 10:00～16:00

日本全国から“美味しい”が一堂に会するイベントとして、北海道から沖縄県まで、大人気のご当地商品や旬な食べ物を販売します。

【出店予定:北海道なかしべつ町(乳製品など)、神奈川県藤沢市(こだわりソーセージなど)、徳島県(焼き芋、すだちソーダ、徳島県の加工品など)、大分県宇佐市(唐揚げ、コロッケ、メンチカツなど)、大分県玖珠町(お米のつかみ取り、玖珠町の天然水)、大分県佐伯市(燕牡蠣)、長崎県松浦市(アジフライ)、長崎県平戸市(あごだし唐揚げ)、沖縄県宮古島(宮古そば、サーターアンダギー、マンゴージュース、さんぴん茶など)】

・ボンジュール フランス Presents ヨーロッパマルシェ:10月31日(土)～11月3日(火・祝)10:00～16:00

セーリング大国であるフランスの在日フランス商工会議所とタイアップし、フランスのほかドイツやイタリアなどのヨーロッパ諸国のグルメや雑貨、スイーツなどが立ち並ぶブースが集まります。ビーチの傍らでヨーロッパのショッピングがお楽しみいただけます！

【出店内容:ワイン、フレンチ惣菜、ドイツソーセージ、パティスリー、タルト、焼き菓子、ガレット、クレープ、コスメ、石鹸、入浴剤など】

・ステージショーイベント

11/1(日) FMヨコハマ「PRIME TIME」による3組(ジャバーボンス、Leola、吉田山田)のアーティストLIVEを開催。それぞれのミュージシャンの特別なパフォーマンスを津久井浜の潮風を感じながらお楽しみください。さらに14時からFMヨコハマの人気番組「PRIME TIME」のLIVEを開催！

・その他企画も盛りだくさん！

毎年好評の海上観覧船、お子様向けワクワクイベントや横須賀・三浦の野菜と海産物が集まる地元マルシェ、マリンスポーツ(ウインドサーフィン、SUP、ウイングフォイル、カヤック)体験会など、大人から子どもまで楽しめるイベントを実施します。

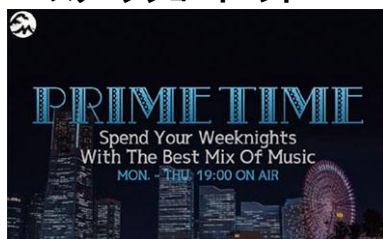
・極旨ジャパン



・ヨーロッパマルシェ



・ステージショーイベント



ジャバーボンス

・海上観覧船



・お子様向けワクワクイベント



・地産地消ブース



・マリンスポーツ体験会



◎SDGsへの関心を持っていただく取り組みなど

・SDGsTシャツプロジェクト

古着などをリサイクルした再生ポリエステルを使用した素材に、障がいをもつ「チャレンジド・デザイナー®」とプロのデザイナーが共創しデザインしたTシャツを作り、大会期間中、主催者・スタッフが着用するほか、来場者への販売を実施します。



・食べつくせ! SDGsグルメ

本来使われない部位のサメ肉を美味しく調理する「サメバーガー専門店」や、規格外などの理由で廃棄されてしまうバナナと地元横須賀の関口牧場の牛乳を使ったバナナミルクを販売します。

さらに横須賀の名店・たのし屋本舗ではモンスターフィッシュと呼ばれる東京湾・相模湾に生息するエイやサメという地元漁師たちを困らせている魚たちを使った「モンスターフィッシュおでん」を販売!

ぜひ大会会場内で環境や社会に配慮した持続可能な食材や仕組みを取り入れた絶品グルメをお召しあがりください。



・環境に配慮した大会運営

再資源化体験として、不要になったペットボトルキャップを活用したオリジナルのキーホルダーや小物が作れるワークショップの開催や、店舗でフードを提供する際、農業残渣を再資源化して作られたトレイなども会場内にご用意しております。

また、大会期間中“ゴミゼロチャレンジデー”と題して、会場で回収するゴミの分別種類を細分化し、すべてのゴミを、再資源化できる事業者へ引き渡すことを目指します。

本件に関する報道関係者のお問い合わせ先
ANA ウインドサーフィンワールドカップ横須賀・三浦大会実行委員会事務局
(横須賀市文化スポーツ観光部企画課内) 遠藤・加藤・ペリー
電話 046-822-9284 Email: wwc@city.yokosuka.kanagawa.jp
または
広報代行 株式会社アトラインターナショナル 担当 浅野英彦
hidehiko-asano@attra.co.jp
090-2316-3141